

**新型コロナウイルス感染症の拡大による  
血液製剤の現況を踏まえた  
献血への協力要請について**

# 薬粧連合 発信文書【薬粧連合発20-0220号】



薬粧連合発 20-0220 号

2020年3月31日

医薬化粧品産業労働組合連合会  
単組代表者メンバー 各位

医薬化粧品産業労働組合連合会  
会長 浅野 剛志

## 血液製剤の現況を踏まえた献血への協力要請について

平素は薬粧連合の種々の活動に御理解と御協力を賜り誠に感謝申し上げます。  
新型コロナウイルス(以下 COVID-19)の感染拡大により、治療に必要な不可欠な血液製剤の安定供給にも多大なる影響が発生しております。この現況を踏まえたワクチン・血液製剤委員会からの要請を受けて薬粧連合の中央執行委員会にて審議した結果、献血への働きかけが必要であると判断し、薬粧連合として下記のとおり献血への御協力をお願い致します。

## 記

### 【血液製剤の現況】

血液製剤には、日本赤十字社(以下 JRC)が取り組む輸血用血液製剤事業と日本血液製剤機構、KM パイオロジクス、日本製薬が取り組む血漿分画製剤事業があります。

輸血用血液製剤は主に大量出血やガン、白血病などに使用され、血漿分画製剤は血友病、感染症、自己免疫疾患等幅広く用途があり、必要不可欠な製剤でもあります。

それぞれ、貴重な献血血液を原料とした製剤であり、国民の善意によって成立している事業であるため、今般の COVID-19 の感染拡大によって、2/25 以降は献血者数が献血計画の 87%程度まで落ち込んでおり、製剤を心待ちにしている患者さんの健康が危ぶまれる事態となっております。特に輸血用血液製剤の中には、採血後 4 日間しか使用期限の無い製剤もあります。

血漿分画製剤は、献血によって得られた血漿成分を原料として、単離精製した製剤で、行政によって原料血漿の分配量が定められておりますが、献血者が減少すれば、原料が不足し、予定された供給量が達成できず、国内自給に支障をきたす恐れがあります。

上述のような事態にあって、JRC からホームページ等で献血の協力呼びかけが発出されており、一日に必要な献血者数は、成分献血者を含めて約 1 万 3000 人です。

### 【献血へのご理解とご協力のお願い】

この様な現況を踏まえ、薬粧連合が綱領に掲げる「世界の人々の健やかでいきいきとした暮らしに貢献する」という理念に則り、血液製剤を心待ちにいらっしゃる患者さんの為に、薬粧連合に加盟する労働組合から組合員とご家族に向けて、貴重な善意の献血への協力を広く呼び掛けて頂きたいと思っております。

一方で、依然 COVID-19 の感染は世界的に拡大しており、国内においても予断を許さない状況が継続しています。ドナー本人の感染リスクの懸念も完全には払しょくできない状況であることから、献血ルームへ足を運んで頂く際には、マスクの着用や手指の洗浄に努めるなど感染防止策を徹底のうえ、協力依頼を実施して頂く様をお願いします。

以上

# 献血へのご理解とご協力をお願い



- 薬粧連合が綱領に掲げる「世界の人々の健やかでいきいきとした暮らしに貢献する」という理念に則り、血液製剤を心待ちにしていられる患者さんの為に、薬粧連合に加盟する労働組合の組合員とそのご家族に向けて、貴重な善意の献血への協力を広く呼び掛ける次第です。
- 一方で、依然COVID-19の感染は世界的に拡大しており、国内においても予断を許さない状況が継続しております。ドナー本人の感染リスクの懸念も完全には払しょくできない状況であることから、**各自治体からの要請を最優先に行動**して頂き、献血ルームへ足を運んで頂く際には、マスクの着用や手指の洗浄に努めるなど**感染防止策を徹底**して頂いた上で、**可能な範囲**の中でご協力を頂けますと幸いです。



## 献血へのご理解とご協力をお願い

### ①【WEBサイトからのご予約】

→過去に献血をされた方は次回以降の献血の予約がWebで可能です

※会員登録が必要です

[献血Web会員サービス ラブラッド](#)

### ②【お電話からのご予約】

• 献血ルームでのご予約は当該献血ルームまでご連絡ください

[献血する（日本赤十字社ホームページ）](#)

• 献血バス会場でのご予約は各都道府県の血液センターまでご連絡ください

[全国の血液センター一覧（日本赤十字社ホームページ）](#)



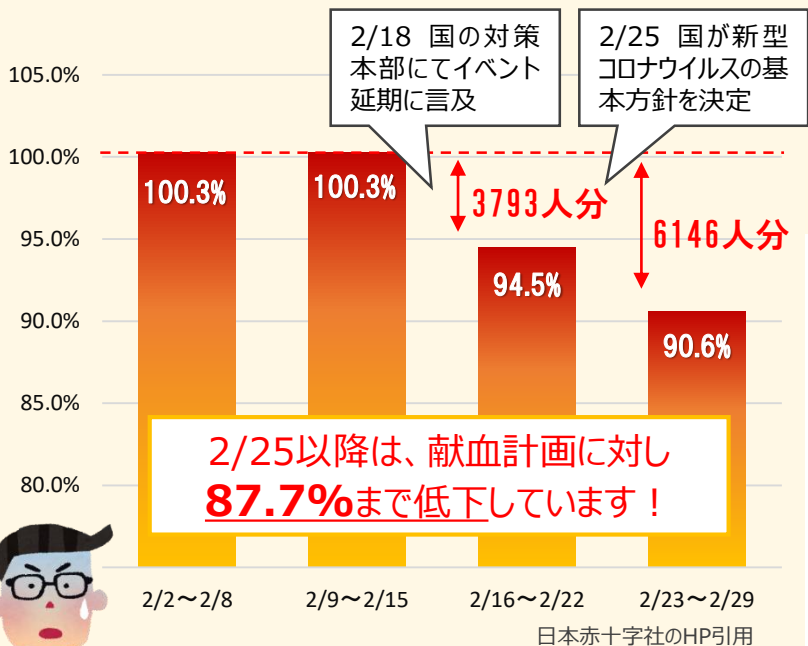
## 献血血液が全然足りません！献血へご協力ください

COVID-19の感染拡大を受け、イベントの中止・延期、在宅勤務などの感染防止措置に伴い、血液不足が深刻です。輸血用血液製剤は主にがんや白血病、大量出血などに使用され、血漿分画製剤は血友病、感染症、自己免疫疾患等の患者さんには必要不可欠で、感染が拡大する現在でも毎日約13,000人の献血協力が必要です。尊い命を救うため、献血へのご協力をお願いいたします。

※献血のために積極的に外出することをお願いするものではありません。

マスク等の着用、手指の洗浄に努めるなど感染防止策の実施をお願いします。

### 献血血液（赤血球）確保状況（対計画比）



### 【献血のために】

- 献血ルームの検索並びに予約は下記ホームページにてご確認ください。  
<http://www.jrc.or.jp/donation/>
- スムーズな献血のために
  - ・当日の健康状態をご確認ください。
  - ・献血当日から3日以内に医薬品の服用がないことを確認ください。

と、いうわけで…

### 私も献血に行ってきました！

穿刺の痛みも少なく、開始～終了まで1時間かかりませんでした。日本赤十字社のWebサイトに登録して事前予約すれば時間効率よく献血できます。是非お試しあれ！

